キャラクター名: 加藤 杠葉(ユズリハ)

プレイヤー名:

シンドローム	ハヌマーン ノイマン	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	中学生～小学生？
オプショナル		年齢	14	性別	女
覚醒	素体	衝動	解放	初期侵食率	38 %
出自	姉妹	経験	汚れ仕事	邂逅	ジャームスレイヤー

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	1	0			2
感覚	1	0	0			1
精神	4	0	0			4
社会	2	0	0			2

HP	28
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	3		調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
決闘者の剣（忍者刀）	白兵	5r+25		11		ダメロー つ振り直し シーンー回+5（10） 8
100	白兵	6r+27		11+4D		14
120	白兵	6r+47		11+4D		14
ミドル回避	白兵	5r+25				7 攻撃と同様固定値は１００↑で25、１２０↑で45になる

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

思い出の一品(木刀)
コネ：裏社会
コネ：要人への貸し

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：潜入工作員（白兵）	P	N		
ジャームスレイヤー	P 尊敬	N 劣等感		
姉妹達	P 遺志	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	6	残り財産P：	2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
武芸の達人	3	基+4						
効果：	「白兵」を選択。達成値をパッシブで+LV×３。暴走時は適用無し							
限界突破	1	3	セットアップ	至近	自身	自動	80	
効果：	ラウンド中、「１Rー回制限」のエフェクトを2回使用できる。							
居合い	5	3	メジャ/リアク					
効果：	組み合わせた判定の達成値に+LV×２する。Rー回							
コンバットシステム	3	3	メジャ/リアク			対決		
効果：	「白兵」を選択。ダイス+LV+１							
風鳴りの爪	1	2	メジャー	武器		対決		
効果：	ダメージロールをLV個振りなおせる。戻すのは不可。							
切り払い	1	1	リアクション	至近	自身	対決		
効果：	「白兵」でドッジが出来る。							
フェイタルヒット	3	4	オート	至近	自身	自動		
効果：	ダメージロールの直前に使用して、ダメロ+LVD。ラウンドー回。							
ラストアクション	1	5	オート	至近	自身	自動	100	
効果 :戦闘不能になった瞬間に使用。メインプロセスを行う。行っても使用済みにならない。このMPが終わるまで戦闘不能の効果は適用されない。シナリオー回。								
天上からの誘い	3	3	イニシアチヴ	至近	自身	自動	120アージ	
効果：	自分の全ての達成値を+LV×５する。組み合わせ不可。シーンー回。							
軽功	★		常時	至近	自身	自動		
効果：	超身軽							
完全演技	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果：	完全な演技。知覚							
効果：								
効果：								

『イヴシリーズ四姉妹』の三女。コードネームは「クノイチ」。UGN改革派に所属するチルドレンであり、主にジャームの暗殺や汚れ仕事を請け負って来た。身長が低く、個人的なコンプレックスの一つ。藍色かかった髪のロングポニーテールで、いつもはマスクで顔を覆っている。見た目はクノイチそのもの。何故こうなったのかは以下の説明による。

バラバラになったイヴシリーズのうち、UGN改革派へと渡ったのが杠葉だった。隠密の素質を見抜かれ潜入工作員として厳しい訓練、任務に明け暮れる毎日。ある日、任務先で罠にかかりくっころ状態になった際にとあるエージェントに助けられた。その男こそがジャームスレイヤー・加藤段蔵である。段蔵は意味深な口上と奇声を上げながら下種なジャームたちを一掃し、「ブッダ・ブレスユー……(ブッダの加護があらんことを)」と言い残して去って行った。以来ユズリハは彼の強さと優しさに憧れ、慕うようになった。ニンジャ風コスプレにはまるのもこの頃である。

現在は改革派に属しながら、裏工作に加えUGNに対して過激な運動を繰り返すジャーム集団の暗殺も請け負っており、、奇しくもジャームスレイヤーと近い立ち位置にいる。苗字も自ら「加藤」を名乗った(無許可)。小さな体故身のこなしが軽く、敵の飛び道具はまず当たらない。
力を磨き、憧れの相手へ近づいていく感覚に満足感を覚えながらも、おぼろげな記憶にある姉妹たちの思い出に胸を締め付けらるような孤独を感じることもある。生きていれば、いつか再会を……と思っているが、変わり果てた自分を受け入れてくれるかどうか、そもそも手がかりすら掴めないこの状況では任務をこなしながら探すのは不可能であると考えて、半ば諦めている。

四人姉妹の中では、一番大人しいように見えてわりとすぐ手が(足が)出る。趣味は茶と和菓子であり、研究所にいた頃初めて食べた時からやみつきになった。
ちなみに、一番上の姉のことは一番アホだと思っている。

元になったキャラはログ・ホライズンのアカツキです。